

★今回は、保健の行事報告号です。お家の人と一緒に読んでくださいね。

歯科教室が行われました（3年生と5年生）

※11月11日に、伊豆の国市の歯科衛生士さんが来てくださり、3年生と5年生の歯科教室が行われました。歯の模型を使って、正しい歯みがきの方法を教えてもらったり、砂糖が入ったペットボトルで、ジュースの中に入っている糖分のお話をしてもらったり、みなさんが興味をもって勉強できるような歯科教室になりました。おし歯にならないためには、歯みがきはもちろん大切ですが、正しい生活習慣を身に付けることも大切だと学びました。11月8日まで「歯みがきカレンダー」をやっていたので、朝や夜の歯みがきをする習慣ができていたかなども振り返りながらお話を聞くことができました。



むし歯はどうしてできるの？

え？砂糖ってこんなに入ってるの？

フロスも上手に使ってね！

★ジュースや生活にもむし歯になる原因があるんだなって思いました。砂糖もむし歯になる原因があって、気をつけようと思いました。歯みがき以外でも気をつけることがあってびっくりしました。

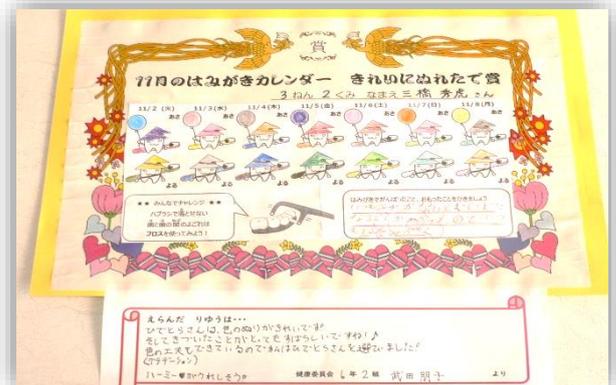
3年 R.T.

★カルピスがコーラより砂糖が入っていることにビックリしました。コーラはなんとなく歯に悪いイメージがあり、おさえていたけど、カルピスも気をつけなきゃと思いました。それからご飯の時間なども歯に関係があることを知りました。3食しっかり食べて、だらだら食べないで、歯をしっかりみがけばむし歯にならないので、意識していこうと思います。そしてフロスをぐっと入れていたので、優しくていねいに入れることを意識してなおしていこうと思います。

5年 Y.S.

★歯みがきカレンダーは、みんな本当に上手にぬれていました。みなさんが楽しく工夫してぬってくれたので、健康委員会でも1人を選ぶのが、とても大変でした。その中で選ばれた人のカレンダーは、賞状の形にして保健室前に貼ってあります。掲示し終わったら、返すので楽しみに待っていてください。

健康委員会からのメッセージ付きです！



学校保健委員会が行われました（6年生）

※11月25日に、日本赤十字社 静岡支部の方が講師として来てくださり、6年生対象に学校保健委員会が行われました。テーマは、「コロナ禍での防災を学ぶ」～減災法～です。東日本大震災から10年、南海トラフ地震も心配されています。避難所生活になった時、自助・共助が大切になります。自助・共助とは、災害から自分の命を守り、地域の人たちと共に助け合うことを言います。自分の命を助けることができ初めて、人も助けることができます。「自分を、自分の命を大切にしてください」というメッセージも込められていました。また、災害の時だけでなく、普段の生活の中でも自分を大切にすること、友達を大切にすることにつながる…そんな勉強をした1時間でした。

★非常食は、1人あたり1日3食、7日分用意しておくで安心です。（水は1人1日3リットル）

食べたらまた買って、ローリングストックしよう！

★トイレ（携帯トイレ）の準備も忘れずに・・・1人1日5回×7日分

※食べる事と、トイレはセットで考えましょう。食べる事とトイレ、どっちががまんできるかな？



★実技では、新聞紙を使って、スリッパやペーパーバッグを作りました。避難所を衛生的に保つ工夫だそうです。スリッパは履いてみたり、ペーパーバッグも物を入れたりしました。友達と助け合って作っていました。これも「共助」ですね。

★保護者の皆様へ

① アレルギー疾患（気管支ぜん息、食物アレルギー・

アナフィラキシー）を有する児童への対応について

アレルギー疾患（気管支ぜん息、食物アレルギー・アナフィラキシー）を有する児童について学校生活管理指導表を活用した対応を行っています。継続でなく、新規に管理や配慮の必要がある場合には、学校生活管理指導表を提出していただくための手続きを行いますので、12月中に学級担任までご連絡ください。継続者については本日、書類を配付させていただきましたので継続の手続きをお願いします。（6年生は、書類を中学の入学説明会に持って行っていただきます。5年生までの継続の方は、書類提出後、本校で面談を行う予定です。）



② 冬休み前に、「冬休み前の治療の勧めについて」のおたよりを出します。まだ専門医への受診結果を提出いただいていない人にお知らせしていきます。既に、治療は行ったけれど、紙をなくしてしまった、出し忘れていたという方は、お知らせください。ぜひ、冬休みの期間を利用して受診されますようお願いいたします。

③ 朝の健康観察を引き続き、お願いします。新型コロナウイルスだけでなく、感染症の流行する季節です。朝はお忙しい時間だと思いますが、お子様の状態をしっかり把握していただき、体調の悪い時は無理せず休養する、病院に受診するなど対応をお願いします。

（同居の家族に、咳や発熱などの症状がある場合も、自宅で休養するようお願いいたします。）